

カトリック六甲教会 教会報



『中長期修繕積立献金』のお願い

主任司祭 加藤 信也 S. J.



教会のように多様な施設の集合体においては、各施設は経年とともに独自に劣化や老化が進行します。各施設の状態を把握し、状況に適した維持管理を計画的に実施していくことが重要です。とりわけ多数の設備や部材(部品)から構成されている建物においては、環境条件や使用条件および経年などによって様々な減耗・損傷・劣化が生じ、建物の性能が低下します。建物の性能低下を放置すると利用者の安全性・利便性・快適性の低下に留まらず、建物の寿命の短縮や景観の悪化にも繋がります。建物を安全に長く使い続けるためには、時宜を得た適切な維持管理が不可欠です。

六甲教会の建物においては、信徒会館は築54年、信徒会館増築部は46年、聖堂棟は30年が経過しており、損傷・不具合・不都合が頻りに観られるようになってきました。早期の対応が必要ですが、従前の未処理の補修や更新の蓄積もあり、近年の施設の維持管理費は著しく増大しています。直近4年間に着目すれば、屋根や防水シートの改修・更新などの雨漏り対策、鐘楼十字架の更新、排煙窓の改修など、大規模補修事業が多発していることが明らかです。同期の施設の平均補修・更新費用は毎年1,500万円程度に膨張しており、庭園管理・小規模の整備・用品購入・設備保守管理などを含めた施設の年間総管理費(4年平均;約2,000万円)の75%を占めています。

建物の健全性を保全するためには、各部位・部材を定期的に点検するとともに、一定周期で改修や更新をおこなうことが重要です。建物の維持管理の分野では、過去の実績に基づく補修・改修・更新の標準周期が定着しており、長期的な修繕計画の策定に活用されるのが一般的です。標準周期に基づき、教会の今後10～15年間の補修更新計画を作成して概算事業費を算出したところ、今後10年間に合計約1億3,300万円、年間平均1,330万円の補修更新費用が必要であることが判明しました(施設管理部の試算)。

施設は環境条件や使用条件により経年劣化の進行が異なり、また地震や台風などによる負荷にも影響を受けます。そのため標準補修更新周期の到来前に損傷や損壊が発生すること、複数の現象が同時期に集中することも容易に想定されます。また、今回の試算には音響設備・エレベータ・電気基盤・上下水道管・各施設の内装などの予測が困難な破損や不具合は含まれていません。さらに今回の費用は現市況を基に試算した結果であり、最近の資材や工事費の高騰を勘案すれば、今後10年間でも相当な費用の膨張が想定されます。加えて昨年5月の聖堂屋根・軒樋補修工事の施工時に、屋根材の亜鉛合金に腐食が原因と考えられるピンホールが若干数観察されました。今後の腐食の進行速度は不透明ですが、致命的な損傷が発生すれば緊急な屋根の葺き替え工事(概算工事費;4,500万円)は避けられず、喫緊事態への準備も必要です。

今後10年間の施設の維持管理費用は上述の通り増大の傾向にあります。一方で信徒数は減少の傾向にあり、かつ高齢化が急激に進行しています。このような状況の中、不測事態や喫緊事態の発生、補修更新事業

の集中、資材・工事費の高騰などを勘案すれば、中長期修繕に対する費用の準備が次第に困難になることは容易に推定されます。こうした将来の財政的な懸念に備え、現在納入していただいている維持費とは別に「中長期修繕積立献金」制度を導入して長期的な修繕財源の確保を目指します。

この積立献金は、教会施設を次世代へ確実に引き継ぐための重要な基盤となるものであります。出費多端の折ではありますが、共同体の将来を見据えた施設保全のため、信徒の皆様のご理解とご協力、ご支援をお願い申し上げます。



第 6 回地区役員会議事録(要約)

日 時：2026 年 2 月 15 日（日） 11:30～13:00

場 所：第 1・2 会議室

出席者：加藤主任司祭、堤 小教区評議会議長、地区役員代表

1. 主任司祭挨拶

今年度も終了し、新年度に入る。皆様の協力をよろしくお願ひしたい。

2. 報告事項

- 1) イグナチオ喫茶 応募状況・・・イグナチオ喫茶コーディネーター 藤井敦子
 - ・最終的に 5 チームと 5 名の個人応募があり、2/1（日）に応募者会を開催した。
 - ・個人応募者は年 2 回、チーム応募は年 1 回の当番になった。
 - ・基本的にイグナチオ喫茶は、毎月第 1 日曜日に開催することになっているが、7/5(日)は地区交流会開催のため休み、2027 年 1/3(日)も休みとし、1/10(日)（新成人祝福式）に開催とする。
 - ・3 月末で会計を閉め、教会献金を行う。11 月末にメンバーのボランティアの継続確認と新規募集を検討する。
- 2) 教会掃除新体制移行について・・・教会掃除改善プロジェクトチーム
 - ・小教区評議会にて、教会掃除改善プロジェクトチームは 3 月末に解散し、4 月より美化委員会の設立が承認された。
 - ・教会掃除改善プロジェクトチームより「教会掃除当番マニュアル案」「掃除当番表案」「掃除当番班」の説明があった。
 - ・別紙「教会掃除当番マニュアル案」「掃除当番表案」「掃除当番班」
(編集部注：教会報に別紙添付なし)
 - ・8 班とシナピス大阪★（年 6 回→年 12 回）の構成で各班年 3 回程度の当番になる。「教会掃除当番マニュアル」「掃除当番表」を教会予定表・連絡網配布封筒に挿入することとした。(編集部注 シナピス大阪★→「外部委託」の呼称に変更となりました)
 - ・「教会掃除当番マニュアル案」について加筆・修正箇所があれば、2/21(土)までに教会掃除改善プロジェクトチームに連絡のこと。
 - ・各班のメンバーへの掃除日程連絡は、教会からのメールシステムを活用するか、リーダーからの直接メンバーへ連絡するかは各班の都合に合わせる。
 - ・各班は新規メンバーの勧誘を心がけて頂きたい。

3) 2026 年度地区役員名簿

- ・名前、メールアドレス、電話番号に誤りがないか確認し修正があれば2月末までに井川直哉にメールで連絡のこと。
- ・別紙 2026 年度地区役員名簿 参照（編集部注：教会報に別紙添付なし）

3. 検討事項

1) 教会行事予定表・連絡網配布日程

- ・2/28（土） 各地区・ブロック袋詰開始
 - ・配布日程 3/14(土) 3/15(日) 3/21(土) 3/22(日)
3/23(月)～3/29(日)事務所受取
- 詳細別紙 教会予定表・連絡網配布手順参照（編集部注：教会報に別紙添付なし）

2) 復活と初聖体のお祝い会 4/12(日)

- ・地区役員と教会学校が主催、4/5(日)地区役員会にて詳細検討予定。

4. その他

1) イグナチオ喫茶

3/1 灘西・中央 4/5 東灘北1

●典礼部からのお知らせ●

今年の復活祭の洗礼式は、復活徹夜祭ではなく、復活の主日10時ミサ中に行われることになりました。

2026年度第1回地区役員会 4月5日(日)12:30より 第1・2会議室

『森晃太郎司祭が六甲教会に』

2月15日、年間第6主日の10時ミサは、森 晃太郎神父様をお迎えして、加藤信也主任司祭との共同司式でごミサが執り行われました。森神父様は、2023年9月に当教会の渡辺徹郎助任司祭とともに聖イグナチオ教会で司祭叙階され、2024年8月25日は六甲教会での初ミサでした。

（教会報 2024 年 9 月号参照）



教会学校便り 6年生は3月14日に卒業式



2月14日の教会学校では、見学に来てくれた新1年生とともに、卒業する6年生に向けての贈り物の製作を行いました。何を作ったのかはなしで、3月14日に行われる卒業式までのお楽しみです。6年生は、卒業式や卒業合宿でどのようなことをしたいかについて、リーダーと話し合いました。

この日はバレンタインデーでもあり、教会学校の後にはチョコレートを交換し合う子どもたちの姿も見られ、とても賑やかな一日となりました。



今の学年で過ごす教会学校も、残すところあと3回となりました。6年生のみならず、沢山の楽しい思い出を作っていました。（辻原 華）

教会の前庭に雪が積もった2月8日、子供たちの作った小さな雪だるまが小聖堂前にちょこんとおかれていました。

四旬節を迎えて

2月18日は灰の水曜日でした。この日から約40日間にわたる四旬節が始まりました。昨年のしゅろ（当教会ではソテツ）の枝が集められて燃やされ（写真左）、新しい灰が作られました。この日の10時のミサでは、加藤神父様から祝福の灌水をいただいた灰を、ミサに与った約100人がそれぞれの額に受けました（写真中）。神父様の「あなたはちりであり、ちりに返るのです」のことばと共に…。



これから聖金曜日（4月3日）に至るまで、3月中は毎週金曜日に「十字架の道行」が行われます。主聖堂の壁面に掲げられているイエス様のご受難の各場面のレリーフに向かって祈りと黙想を捧げます。（写真下）。

2月22日（日）には10時ミサ中に洗礼志願式が行われ、10人が与りました。（子ども2人を含む）。（写真下）。



（聖金曜日 [4/3] には十字架の道行はありません。「四旬節のお知らせ」、「聖週間の典礼」の大切なお知らせは、掲示板や、風除室入口にも張り出されていますので、必ずご確認ください。次頁にも一部掲載しました。）

カトリック六甲教会
黙想会

四旬節の準備のために

3月14日(土)

13:00 受付
13:30 開始
第①講話 + 黙想
14:30 第②講話 + 黙想
15:45 ミサ …土曜日の典礼
※主日の典礼ではありません。

黙想指導 加藤信也主任司祭



←十字架の道行

↓洗礼志願式



カトリック六甲教会
祈りと音楽の集い
 ～四旬節によせて～

J. ブラームス：「11のコーラル前奏曲」op.122より
 F. メンデルスゾーン：オルガンソナタ 第3番 イ長調 op.65-3
 J.S. バッハ：幻想曲とフーガ ハ短調 BWV 537
 J.S. バッハ：おお、罪なき神の小羊 BWV 656 ほか

オルガン 桑山 彩子

エリザベト音楽大学卒業、同大学大学院修了。
 2000年より横浜、ワコト国立高等音楽院を卒業後、第一級
 のブルエーヴリを経て首席で卒業。高等音楽学国家資格を
 取得。リトニを中心としたオーケストラ、ストリングスなどを中心に
 演奏会を行っているほか、アルタマール（オランダ）、アライバ
 ルタ、ワグネル（ドイツ）など、各地の歴史的オルガンによる演
 奏会に参加する。
 現在はプロットフーゴ・フーゴ・フーゴ国際オルガンコンクール
 審査員、2008年度東京都芸術新人賞受賞。
 オルガン奏山崎節子、コジマ・イヅミ、スズキ・ベス・シュル
 ルツ、ルイ・ロバール各氏に師事。
 現在エリザベト音楽大学非常勤講師、京都カトリック河原町教
 会オルガニスト、日本オルガニスト協会、日本オルガン研究協
 会会員。

2026年 3月15日(日) 14:00開演(13:30開場)
 カトリック六甲教会 主聖堂 入場無料

当日午前10時より主聖堂において主日のミサが行われます。ミサはほとんどは無料で行なっております。

主催：カトリック六甲教会音楽チーム

〒273-0261 東京都葛飾区新小岩3-1-21 TEL: 078-651-2846 <http://www.akiba-catholic.jp>
 六甲六甲教会よりお問い合わせ先、12月4日更新より2月へ変更15日

(お問い合わせ) メール: tokkoongaku@gmail.com
 Facebook: カトリック六甲教会「祈りと音楽の集い」



年に四回行われている「祈りと音楽の集い」。

四旬節の集いは、「レターレ（喜びの主日）」に開催されます。

この主日は伝統的に「バラの主日」とも呼ばれ、四旬節の歩みの中で、ひとときの安らぎと希望が与えられる日です。復活の喜びを少し先取りするこの日に、オルガンの響きをどうぞお楽しみください。

演奏は、カトリック河原町教会オルガニストであり、エリザベト音楽大学でも教鞭を執っておられる桑山彩子さんです。

日時：3月15日 14時開演
 場所：カトリック六甲教会 主聖堂
 (入場無料)
 演奏：桑山 彩子さん(オルガン)
 主催：カトリック六甲教会音楽チーム



◆四旬節のお知らせ(3月)◆

- ・十字架の道行は、3/6、3/13、3/20、3/20の各金曜日10時より行われます。3月6日の初金ミサは10時半より。


◆聖週間の典礼◆

- † 受難の主日 [3月29日(日)] 10時のミサで、枝の行列を行います。
 3月28日18時および29日7時半は、簡単な入堂で枝の祝別を行います。
- † 受難の水曜日 [4月1日(水)] 聖香油ミサ 11時 カテドラルにて
- † 聖木曜日 [4月2日(木)] 主の晩餐の夕べのミサ 19時
 最後の晩餐を記念します。聖体安置所でお祈りしましょう。
- † 聖金曜日 [4月3日(金)] 主の受難の祭儀 19時
 キリストの受難と死を思い起こす受難の祭儀、十字架礼拝が行われます。
- † 復活徹夜祭 [4月4日(土)] 復活の聖なる徹夜祭 19時
 死から命へと過ぎ越したキリストを盛大に記念します。
- † 復活の主日 [4月5日(日)] 復活の主日のミサ 7時30分、10時(洗礼式)

特に聖なる過ぎ越しの三日間〔主の晩餐の夕べのミサから復活の主日〕は教会典礼上の頂点であり、私たちの信仰生活と主の救いの業をあらわす最も大切な祭儀です。私たちの救いのために十字架にかけられたキリストの死と復活を思い、できるだけ祭儀に参加しましょう。なお、4月2日から4日の朝7時のミサはありません。

【社会活動部の今月の予定】

- 3月4日(水) 10時 **手芸の集い** 第1、第2会議室
- 3月6日(金) 10時半ミサ後 **社会活動部連絡会&懇親会** 第4会議室
- 3月14日(土) 10時半 **炊き出し** 小野浜グラウンド(中央区小野浜町3)
 一緒に車で行かれる方は六甲教会に10時集合です。
 事前に教会事務にご連絡下さい。
- 3月17日(火) 9時半 **ともしび会** 教会台所で卒園式のケーキの
 スポンジ4台焼く。
- 3月19日(木) 9時半 **ともしび会** 17日に焼いたスポンジにデコレーションする。
 (右の写真は2月のともしび会のレモンケーキ)



【2026年3月行事予定表】

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
四旬節第2主日 手話ミサ 10時ミサ中 イグナチオ喫茶 10時ミサ後	宣教・養成部 講演会 11:30	三日月会 バス旅行 8:15			初金ミサ 7:00 10:30 十字架の道行 10:00 ◎東灘南	
8	9	10	11	12	13	14
四旬節第3主日 小教区評議会 11:30					十字架の道行 10:00 ◎灘北1・北・三田	黙想会 13:00 教会学校終業式、 卒業式 卒業合宿(~15日) 社会活動部炊き出し
15	16	17	18	19	20	21
四旬節第4主日 祈りと音楽の集い 14:00 ◎日曜班		日本の信徒 発見の聖母		聖ヨセフ	十字架の道行 10:00 教会事務室休み	教会学校練成会
22	23	24	25	26	27	28
四旬節第5主日			神のお告げ		十字架の道行 10:00 ◎定期清掃	(教会報4月号印刷)
29	30	31	4/1	4/2	4/3	4/4
受難の主日 (枝の主日)				聖木曜日 主の晩餐の夕べ のミサ 19:00	聖金曜日 主の受難の 祭儀 19:00	聖土曜日 復活徹夜祭 19:00

◎印は掃除当番地区（午前7時時点で気象警報が発表された場合は中止）

【編集後記】

◇「勝ちに不思議の勝ちがあり、負けに不思議の負けはなし」。往年の名監督 野村克也さんも言っていますが、それがこの2月には何度も心に浮かびました。2月8日の衆議院選挙結果や、ミラノ・コルティナ2026です。特に後者では、本番での極限の重圧に耐えてメダルを勝ち取った選手たちに、全力を尽くすことの厳しさ・大切さと感動を与えてもらいました。(N.O.)

次回4月号の印刷・発行は3月28日(土)10時半からです。

原稿は毎月15日ごろまでに、教会受付へご持参いただくか、FAX、メールでお願いします。

(renraku@rokko-catholic.jp)。皆さまからのご寄稿をお待ちしています。

・教会ホームページ(右のQRコード)では、カラーで教会報が御覧になれます。

カトリック六甲教会

〒657-0061 神戸市灘区赤松町3-1-21

電話 078-851-2846

FAX 078-851-9023

発行責任者 加藤 信也

編集 広報部

